

## HSBC ESG米国株式 インデックスファンド

追加型投信／海外／株式／インデックス型

### 交付運用報告書

第3期(決算日2023年11月6日)

作成対象期間  
(2022年11月8日～2023年11月6日)

第3期末(2023年11月6日)	
基準価額	17,276円
純資産総額	2,175百万円
第3期	
騰落率	18.1%
分配金(税込み)合計	0円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

▶当ファンドは、信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、弊社のHP(ホームページ)で下記の手順でご覧いただけます。

<閲覧方法>

右記URLにアクセス⇒HP上部の「基準価額」を選択⇒当ファンドのファンド名称を選択⇒「運用報告書」を選択⇒「交付運用報告書・運用報告書(全体版)」の一覧の最新の運用報告書(全体版)を選択すると、当該運用報告書(全体版)を閲覧・ダウンロードすることができます。  
※将来、HPの見直し等により、閲覧方法が変更になる場合があります。

▶運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。交付をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC ESG米国株式インデックスファンド」は、2023年11月6日に第3期の決算を行いました。

当ファンドは、「HSBC ESG米国株式インデックスマザーファンド」への投資を通じて、米国企業においてESG等への取組みを評価する指数(FTSE USA ESG Low Carbon Select Index(円換算ベース))に概ね連動する投資成果をめざして運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### HSBCアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング

«お問い合わせ先(投信営業本部)»

電話番号: 03-3548-5690

(営業日の午前9時～午後5時)

ホームページ: [www.assetmanagement.hsbc.co.jp](http://www.assetmanagement.hsbc.co.jp)



## 当ファンドについて

米国企業において E S G 等への取組みを評価する指数※に概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。

※以下「対象指数」または「ベンチマーク」といいます。

対象指数となる「FTSE USA ESG Low Carbon Select Index（円換算ベース）」に概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。

■ FTSE USA ESG Low Carbon Select Index（円換算ベース）をベンチマークとします。

### FTSE USA ESG Low Carbon Select Indexについて

米国の大型・中型株で構成される親指数 FTSE USA Index から、米国企業における、ESG（環境[E]・社会[S]・企業統治[G]）の取組評価、および温室効果ガス排出量や化石燃料埋蔵量に基づき、構成銘柄の組入比率を FTSE Russell 社が決定し公表する株価指数です。

当ファンドのベンチマークとしては、同指数を委託会社が円換算した数値を使用しています。

「HSBC ESG 米国株式インデックスマザーファンド」への投資を通じて、主として米国の株式を実質的な投資対象資産とする上場投資信託証券（ETF）に投資を行います。

■ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

■ 投資プロセス

投資対象のETFの査定・モニタリング  
(流動性、資産規模、ポートフォリオの分散・開示状況等)

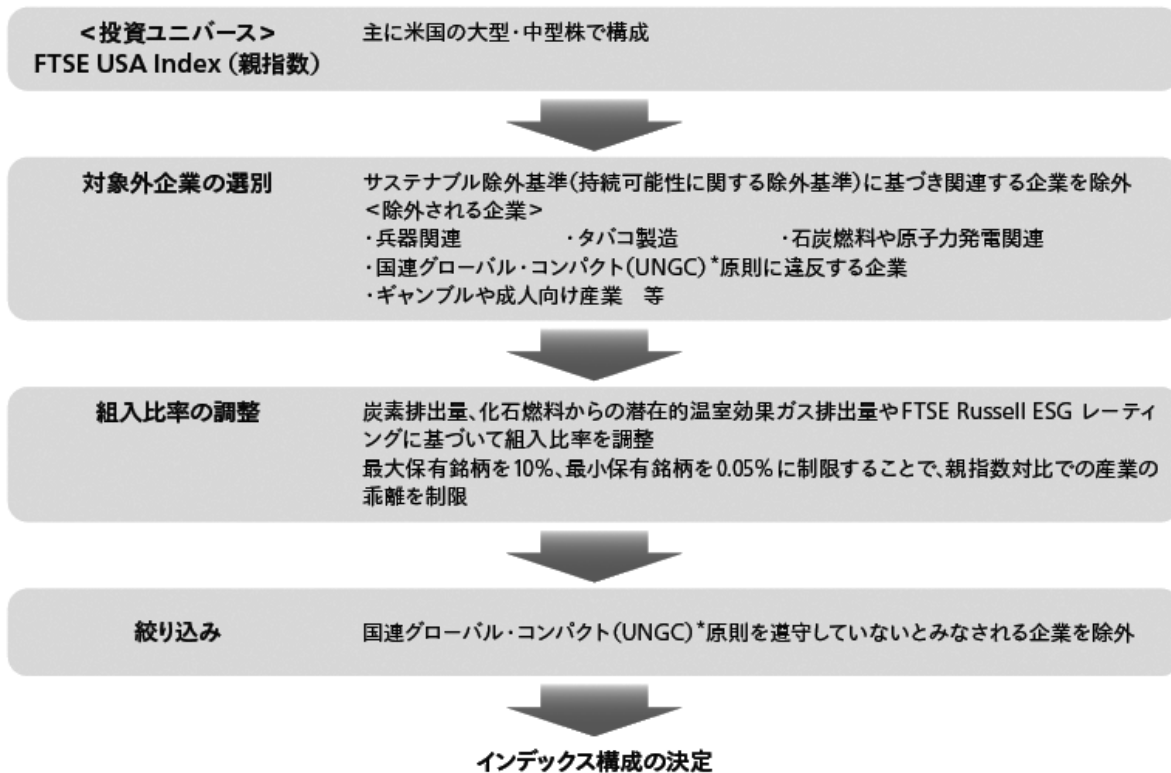
設定／解約に応じた売買執行  
ポートフォリオの構築

トラッキングエラー等のパフォーマンス分析  
リスク管理

■ 主な投資対象ETFは「HSBC USA Sustainable Equity UCITS ETF」とします。同ファンドはHSBCグループによって運営されている上場投資信託証券（ETF）です。FTSE USA ESG Low Carbon Select Indexに連動する投資成果を目指します。

なお、投資対象ETFは、委託会社の判断により今後変更となる場合があります。

- FTSE USA ESG Low Carbon Select Indexがベンチマークとして選定された理由
  - ・米国の低炭素経済への移行に対応する企業を評価していること。
  - ・当指数に関するメソッドロジーがFTSE Russell社から公表され、定量分析に基づくESGスコアリングにより対象企業を評価する透明性の高い指数であること。
- FTSE USA ESG Low Carbon Select Indexの構築プロセス



\*国連グローバル・コンパクト (UNGC) とは  
国際連合 (国連) と民間 (企業・団体) が手を結び、健全なグローバル社会を築くための世界最大のサステナビリティイニシアチブで、4分野 (人権、労働、環境、腐敗防止) 10原則を定めおり、いずれも世界的に採択・合意された普遍的な価値として国際社会で認められているものです。

※グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ) の資料を元にH S B Cアセットマネジメント株式会社が作成しており、今後変更される可能性があります。

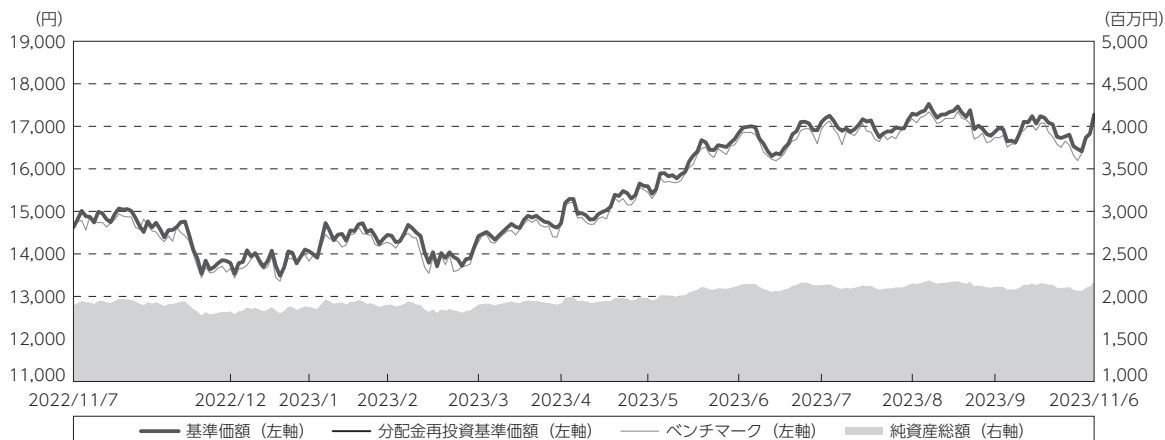
・ESGスコアに関して第三者である情報提供会社のデータを用いていますが、提供されるESGデータが必ずしも信頼性、一貫性を保っているとは限らず、ファンドのサステナビリティリスクを適切に評価することに支障をきたし、環境 [E]・社会 [S] の特性を促進できない場合があります。

※FTSE Russell社の資料を基にH S B Cアセットマネジメント株式会社が作成。なお、上記は本書作成時現在知りうる情報であり、今後変更される可能性があります。

◆運用経過◆

基準価額等の推移について

(第3期：2022年11月8日～2023年11月6日)



期首：14,626円

期末：17,276円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：18.1% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首(2022年11月7日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドのベンチマークは、FTSE USA ESG Low Carbon Select Index (円換算ベース)です。ベンチマークの詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

米国株式市場の上昇および米ドルが対円で上昇したことが基準価額にプラスに寄与しました。

## 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	20 ( 9 ) ( 9 ) ( 3 )	0.126 (0.055) (0.055) (0.016)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 ( 投 資 信 託 証 券 )	1 ( 1 )	0.004 (0.004)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ) ( そ の 他 )	11 ( 2 ) ( 3 ) ( 6 )	0.070 (0.013) (0.020) (0.037)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用 監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 振替制度にかかる費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用等
合 計	32	0.200	
期中の平均基準価額は、15,516円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

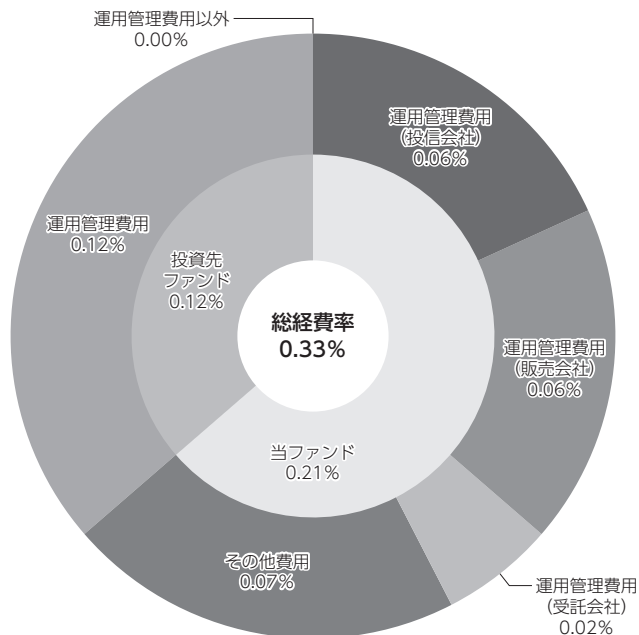
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.33%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	0.33
①当ファンドの費用の比率	0.21
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.12
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドのマザーファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) ファンド名に「HSBC」を含まない投資先ファンドの費用については、②に計上しています。ファンド名に「HSBC」を含む投資先ファンドの費用は②、③に区分して計上していますが、②、③の区分なく費用が公表されている場合は②に計上しています。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移について (2018年11月6日～2023年11月6日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、設定時の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 当ファンドの設定日は2020年11月27日です。

	2020年11月27日 設定日	2021年11月8日 決算日	2022年11月7日 決算日	2023年11月6日 決算日
基準価額 (円)	10,000	14,003	14,626	17,276
期間分配金合計(税込み) (円)	—	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	40.0	4.4	18.1
ベンチマーク騰落率 (%)	—	40.7	5.8	17.0
純資産総額 (百万円)	266	1,680	1,897	2,175

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。

ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2021年11月8日の騰落率は設定当初との比較です。

(注) 当ファンドのベンチマークは、FTSE USA ESG Low Carbon Select Index (円換算ベース) です。

## 投資環境について

### 【株式市況】

米国株式市場は、期を通じて上昇しました。株式市場は期初から2023年3月中旬にかけて一定範囲内で推移しました。その後、底堅い米国経済、ハイテク企業を中心とした好決算などから7月末にかけて上昇基調に転じましたが、根強いサービス価格の上昇や賃金上昇圧力などによる金融引き締め長期化観測から10月下旬にかけて途中上下動を見せながらも下落傾向となりました。期末にかけては景気減速を示す経済指標に伴う利上げ観測の後退から株式市場は反発しました。

### 【為替相場】

米ドルは対円で、期を通じて上昇しました。期初から2023年1月中旬にかけて日銀の大規模金融緩和の一部修正などから米ドルは円に対して途中上下に振れながらも下落傾向となったのち、期末にかけては米国の金融引き締め長期化観測に伴う日米金利差の拡大などから上昇基調を辿りました。

## ポートフォリオについて

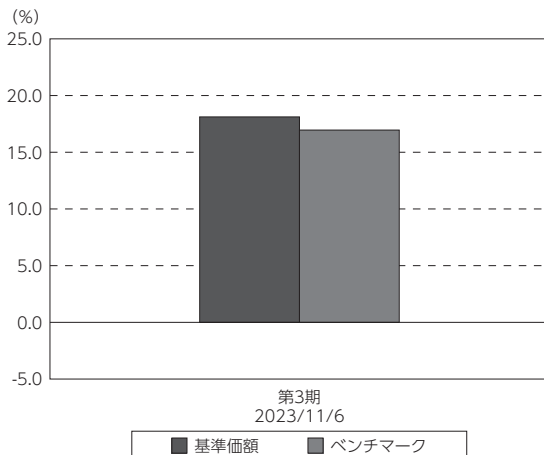
当ファンドは「HSBC ESG米国株式インデックスマザーファンド」への投資を通じて、主として米国の株式を実質的な投資対象資産とするETFに投資を行い、対象指数に概ね連動する投資成果をめざして運用を行いました。マザーファンドでは、期初よりETFの組入比率は可能な限り高位を維持しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは「FTSE USA ESG Low Carbon Select Index (円換算ベース)」をベンチマークとします。

当期の基準価額（分配金再投資ベース）の騰落率は18.1%の上昇となり、ベンチマークの騰落率(+17.0%)を上回りました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) 当ファンドのベンチマークは、FTSE USA ESG Low Carbon Select Index (円換算ベース) です。



## 分配金について

当期につきましては、基準価額の水準・市況動向などを勘案し、分配なしとさせていただきます。  
 なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

### ○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項 目	第3期
	2022年11月8日～ 2023年11月6日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	7,275

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ◆今後の運用方針◆

米国ではこれまでの積極的な利上げを背景に景気減速懸念が強まっていると見ています。金融政策に関しても、当面は物価重視の姿勢を維持しながらも、2024年には景気重視の姿勢に移行し、利下げを開始すると見ており、これは株式市場の支援材料になると考えられます。

一方、近年では、年金基金などの機関投資家を中心に、企業経営のサステナビリティを評価するという概念が広がっています。こうしたなか、米国のESG関連株式は今後一段と投資家の注目を集めることが見込まれます。

### <H S B C E S G米国株式インデックスファンド>

引き続き「H S B C E S G米国株式インデックスマザーファンド」への投資を通じて、米国株式を実質的な投資対象とするE T F（上場投資信託証券）を主要投資対象とします。

### <H S B C E S G米国株式インデックスマザーファンド>

米国企業においてE S G等への取組みを評価する指数（FTSE USA ESG Low Carbon Select Index（円換算ベース））に概ね連動する投資成果をめざして、HSBC USA Sustainable Equity UCITS ETFの組入比率を高位に維持する方針です。

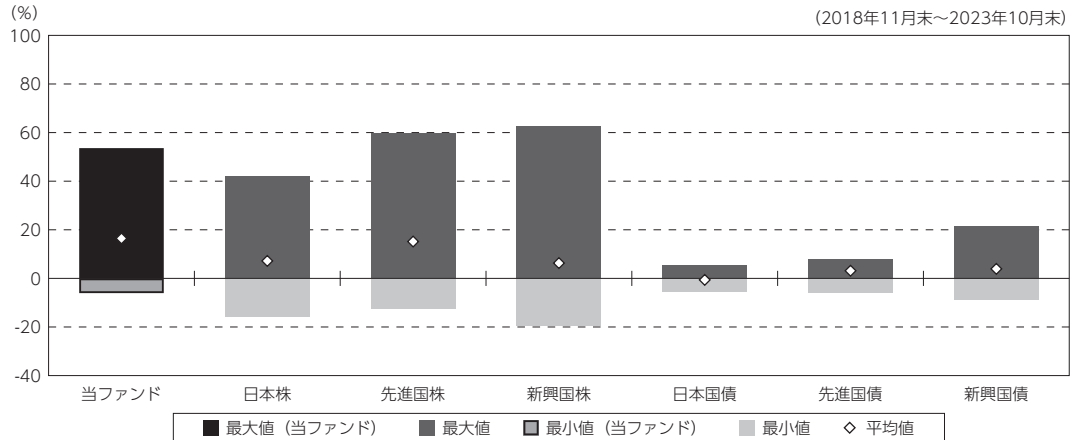
## ◆お知らせ◆

ありません。

## ◆当ファンドの概要◆

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型	
信託期間	無期限	
運用方針	H S B C E S G米国株式インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、米国企業においてE S G等への取組みを評価する指数（FTSE USA ESG Low Carbon Select Index（円換算ベース））に概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。	
主要投資対象	H S B C E S G米国株式インデックスファンド	H S B C E S G米国株式インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	H S B C E S G米国株式インデックスマザーファンド	米国株式を実質的な投資対象とするE T F（上場投資信託証券）を主要投資対象とします。
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ H S B C E S G米国株式インデックスマザーファンドへの投資を通じて、主として米国の株式を実質的な主要投資対象資産とする上場投資信託証券（E T F）に投資を行い、対象指数に概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。</li> <li>・ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</li> </ul>	
分配方針	<p>年1回の決算時（毎年11月6日、休業日の場合は翌営業日）に、以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</li> <li>②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。</li> <li>③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</li> </ol>	

## ◆ (参考情報) 代表的な資産クラスとの騰落率の比較 ◆



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	53.6	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値	△ 6.1	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	16.4	7.2	15.2	6.3	△ 0.6	3.1	3.9

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2018年11月から2023年10月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドの設定日以前の年間騰落率につきましては、当ファンドの対象インデックスを用いて算出しております。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

## 《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA - BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド (円ベース)

※各指数についての説明は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

◆当ファンドのデータ◆

(2023年11月6日現在)

当ファンドの組入資産の内容

○組入上位ファンド

銘柄名	第3期末
HSBC ESG米国株式インデックスマザーファンド	%
組入銘柄数	1銘柄

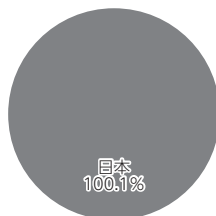
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

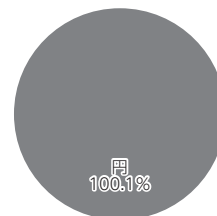
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。国別配分は、国・地域別による配分です。

○純資産等

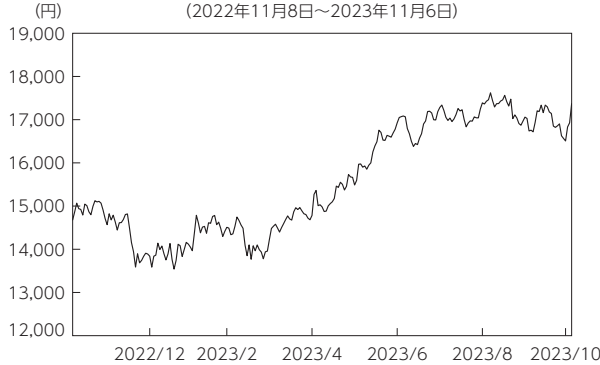
項目	第3期末
	2023年11月6日
純資産総額	2,175,528,143円
受益権総口数	1,259,297,687口
1万口当たり基準価額	17,276円

(注) 期中における追加設定元本額は294,878,085円、同解約元本額は332,969,860円です。

組入上位ファンドの概要

◆HSBC ESG米国株式インデックスマザーファンド (計算期間 2022年11月8日～2023年11月6日)

○基準価額の推移



○1万口当たりの費用明細

(2022年11月8日～2023年11月6日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	1 (1)	0.004 (0.004)
(b) その他費用 (保管費用)	2 (2)	0.013 (0.013)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	3	0.017

期中の平均基準価額は、15,590円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。  
 (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

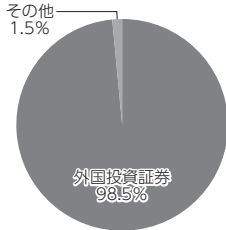
○組入上位10銘柄

(2023年11月6日現在)

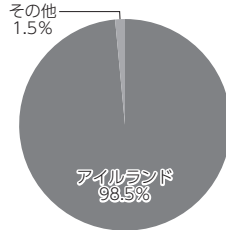
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	HSBC USA Sustainable Equity UCITS ETF	投資証券	米ドル	アイルランド	98.5%
2	—	—	—	—	—
3	—	—	—	—	—
4	—	—	—	—	—
5	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—
7	—	—	—	—	—
8	—	—	—	—	—
9	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—
組入銘柄数			1銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。  
 (注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。  
 (注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

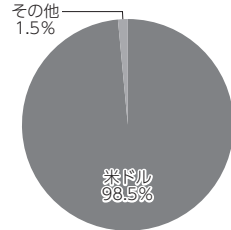
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。  
 (注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。国別配分は、国・地域別による配分です。  
 (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

## ◆指数に関して◆

## ＜当ファンドのベンチマークについて＞

ベンチマーク（ファンドの運用を行うにあたって運用成果の目標基準とする指標）は、『FTSE USA ESG Low Carbon Select Index（円換算ベース）』です。FTSE USA ESG Low Carbon Select Indexとは、米国の大型・中型株で構成される親指数FTSE USA Indexから、米国企業における、ESG（環境 [E]・社会 [S]・企業統治 [G]）の取組評価、および温室効果ガス排出量や化石燃料埋蔵量に基づき、構成銘柄の組入比率をFTSE Russell社が決定し公表する株価指数です。当ファンドのベンチマークとしては、同指数を委託会社が円換算した数値を使用しています。

## 指数の著作権について

H S B C E S G米国株式インデックスファンド（以下、「ファンド」）は委託会社が設定、運用するファンドです。ファンドは、ロンドン証券取引所およびロンドン証券取引所グループ各社（以下、「LSE Group」）のいずれによっても、後援、推薦、販売または販売促進されるものではありません。FTSE RussellはLSE Group 各社の商号です。

FTSE USA ESG Low Carbon Select Index（以下「本指数」）のすべての権利はLSE Groupに帰属します。「FTSE®」はLSE Groupの商標であり、ライセンスに基づきFTSEによって使用されます。本指数はFTSEまたはその代理人により編集、算出されますが、LSE Groupは本指数の誤差脱漏について何人に対しても責任を負わず（過失の有無を問わず）、かつ本指数の誤差脱漏に関して通知する義務を負いません。LSE Groupは、本指数の使用およびいかなる時点における本指数値の利用から生じるいかなる結果に対しても、明示的か黙示的かを問わず、何ら表明や保証を行うものではありません。

## ＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

## ○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

## ○MSCI – KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI – KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

#### ○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

#### ○NOMURA – BPI国債

NOMURA – BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA – BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

#### ○FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

#### ○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。